

JFA 第21回全日本0-50サッカー大会 関東地区予選会 実施要項

1. 目的 関東地域の50歳以上の優秀チームとJFA第21回全日本0-50サッカー大会に出場する関東代表チームを選出すると共に、健康の維持と関東各都県との交流を深め、生涯スポーツとしてサッカーの仲間作りを図る。
2. 名称 JFA 第21回 全日本0-50サッカー大会関東地区予選会
3. 主催 一般社団法人 関東サッカー協会
4. 主管 一般社団法人 関東サッカー協会 シニア委員会
公益社団法人 群馬県サッカー協会
群馬県シニアサッカー連盟
5. 協賛 株式会社 モルテン
6. 日程
開催日：2022年4月24日(日)
会場：無観客試合のため非公開
組合せ：2022年3月5日(土)関東サッカー協会シニア委員会会議にて決定した。

代表者会議：全チームを集めての会議は実施しない。
試合開始60分前に「マッチコーディネーションミーティング」を各会場本部にて実施する。

開会式：実施しない。
表彰式：実施しない。
7. 参加資格
 - (1) 2022年度公益財団法人日本サッカー協会に「シニア」種別で加盟登録した単独のチームであること。
 - (2) 選手は、上記に所属する1973年(昭和48年)4月1日までに生まれた選手であること。
 - (3) 2022年4月13日(水)までに公益財団法人日本サッカー協会に登録承認された選手とする。
 - (4) 都県大会を通じて、選手は他のチームで参加していないこと(前年度リーグ戦が予選の場合は除く)。
8. 参加チームとその数
参加チームは次より選出された8チームとする。
 - (1) 各都県の代表チーム：計8チーム
9. 大会形式
 - (1) 8チームを2ブロック(第1・第2ブロック)に分け、4チームのノックアウト方式で行う。
 - (2) 第1ブロックの優勝チームを第1代表、第2ブロックの優勝チームを第2代表とし、各ブロックの代表決定戦に敗退したチームの2試合合計(PK方式による得点除く)の以下項目の順で第3代表チームを決定する。
 - ① 得失点差(=総得点-総失点)
 - ② 総得点
 - ③ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
警告1回 1ポイント
警告2回による退場 3ポイント
退場1回 3ポイント
警告1回に続く退場1回 4ポイント
 - ④ 抽選(当該チーム代表者の立会いによる)
 - (3) 上記代表チームは、本年開催予定のJFA第21回全日本0-50サッカー大会(千葉県)への出場権を得る。
10. 競技規則
 - (1) 大会実施年度(2021/2022)の(公財)日本サッカー協会競技規則による。

11. 大会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

- (1) 競技のフィールド
天然芝にて行う。
- (2) ボール
試合球は、モルテン社製『ヴァンタッジオ 3050 (品番：F5A3050-LR)』とする。
- (3) 競技者の数
 - ①競技者の数：11名
 - ②交代要員の数：14名
 - ③交代の方法：再交代を適用する。(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。)
- (4) 役員の数：5名以内
- (5) テクニカルエリア：設置する。
- (6) 競技者の用具
 - ①ユニフォーム
 - a. 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
 - b. 本競技会に登録した正・副2組のユニホーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - c. 正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - e. 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - f. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
 - g. ユニフォームの色・選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
 - h. ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
 - i. アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
 - j. アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。(上記i. jはフィールドプレーヤーとゴールキーパーは異なる色の着用を認める)
 - k. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
 - ②ユニホーム
- (7) 試合時間および勝者の決定方法
 - ①試合時間：50分(前後半25分)
ハーフタイムのインターバル：原則として10分(前半終了から後半開始まで)
 - ②試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決定しない場合)
PK方式により勝者を決定する。
 - ③PK戦に入る前のインターバル：1分
 - ④アディショナルタイムの表示：行う
 - ⑤PK方式で試合時間が遅れた場合は、大会委員が次の試合の開始時間を決定する。
- (8) マッチコーディネーションミーティング：試合開始60分前に各会場で行う。
各チーム代表者1名は、必ず出席のこと。
※持参する物…メンバー表4枚(本部2、相手チーム1、自チーム1)、ユニホーム(正副両方)
使用するメンバー表は受付時に手交する。
- (9) その他
 - ①第4の審判員の任命：行う
 - ②試合中の選手の交代は、その都度第4審判員に口頭で伝え確認して交代する。(交代用紙は使用しない。)
 - ③負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
 - ④眼鏡：プラスチックあるいは類似の素材でできたスポーツメガネ以外は使用禁止とする。
 - ⑤チームベンチ：ピッチ上本部からピッチに向かって、
左側・・・対戦表の左(上)に記載されているチーム
右側・・・対戦表の右(下)に記載されているチーム

12. 懲 罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長はシニア委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (6) 本実施要項の記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

13. 大会参加申込

- (1) 1チームあたり30名(役員5名、選手25名)を上限とし、選手は本大会の予選となる都県大会に参加申込していること。なお、3名を上限に予選会に登録していない選手をエントリーできる。ただし、当該年度3月31日以前に開催された予選会に出場したチームのうち、前年度(JFA登録年度)49歳の選手はこの限りではない。また、選手の内2名以上はゴールキーパーを参加申込時に記載すること。
- (2) 参加チームは、公益社団法人日本サッカー協会Web登録システム「KICKOFF」にて必要事項を入力の上、参加申込手続きを行うこととする。

- (3) 申込期限：2022年4月6日（水）～4月13日（水）18：00
- (4) 変更期間：本大会では申込期限後の変更期間の設定は無い

14. 参加料

1チーム30,000円とし、下記口座に2022年4月6日(月)～4月15日(金)の期日内に振り込むこと。
なお、振込人名義には必ず「チーム名」を入れて振り込むこと。

15. 選手証

各チームの登録選手は、原則として公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。
ただし、写真添付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、公益財団法人日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

16. プログラム

大会プログラムは、参加チームへ各10部配布する。

17. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催者側は原則として応急処置のみを行うものとする。

18. 新型コロナウイルス感染防止対策について

- (1) 健康チェックシートを受付時に提出すること。
- (2) 大会当日、全ての役員・選手は、マスク着用、検温と手指の消毒を実施後入場する。
- (3) 各都県の役員・関係者等についても、受付時に検温・消毒・健康チェックシートの記入をお願いする。
- (4) 本大会は無観客試合とする。事前に申請された役員選手以外の入場はできない。

19. その他

大会要項に規定されていない事項については関東シニア委員会において協議の上決定する。

※ ホームページ掲載にあたり項目を一部省略しております。